

21世紀の日本のかたち（145）

日本はどこへ向かうのか？
－2024年（令和6年）正月－



戸沼幸市
＜（一財）日本開発構想研究所 顧問＞

1. 能登半島地震

1月1日

2024年（令和6年）元日早々、午後4時10分、石川県能登半島を最大震度7、マグニチュード7.6の地震が襲いました。この日、私は、大晦日、光が丘公園の自宅で除夜の鐘を聞き、新年、友人からの「良い年を」との年賀状を見ておりました。

しかし思いがけず能登半島で大地震が起きたのです。これに重なって、東京・羽田空港でJALの旅客機と海上保安庁の航空機が衝突、両機が炎上するという事故が起きたのです。

時々刻々、テレビ、ネット、新聞等では能登半島の地震に重なる火災、被災の映像が流れてきました。

震度7（輪島市、珠洲市）

震度6強（七尾市、穴水町）

震度6弱（中能登町、長岡市（新潟県））

震度5（金沢市、加賀市）

古い建物の多い能登で家屋が次々倒壊、木造密集地域で200棟以上に火災発生、拡大。3.2万人避難。「輪島の朝市」も地震による火災で大きな打撃。

1月2日～

志賀原発（志賀町）30km圏が8日間孤立。外部への影響なし。

高齢化社会が進行する中（珠洲市、能登町では高齢化率50%超）、孤立する集落。断水。

流れ盤構造—少しの雨で崩れやすい地盤。土砂崩れ、交通（道路寸断）、通信手段などライフラインの途絶。地盤の液状化、傾く家、住宅・学校も大きな被害。

沿岸部では地盤（海底）隆起。漁業にも深刻な影響、田圃に浸水、農業に影響。

1月11日 死者206人

1月12日 死者215人。応急仮設住宅着工。

1月13日 負傷者1,000人超。建物「危険」3割超。

1月14日 野外に遺体。

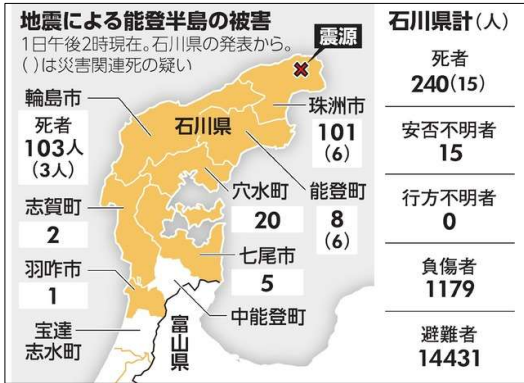
1月15日 発災2週間、捜索続く。一次避難なお1.9万人。住宅被害1.2万棟。珠洲市、輪島市は多数。輪島の災害拠点病院が被災。国、能登半島地震災を「非常災害」に指定。

1月17日 住戸被害2万棟を超える。死者222人に。

1月21日 死者233人に。発災3週間、一変した故郷。

- 1月25日 輪島でも震度7を確認。
- 1月28日 復興に向けて、全国からボランティア1,000人超現地に。支援の輪広がる。国が橋渡し。
- 1月29日 道路復旧作業本格化、停電おおむね解消。

図1 能登半島の被害



資料：朝日新聞 2024.2.2

図2 各地の主な震度



資料：朝日新聞 2024.1.3

表1 地震による被害

地震による被害		1月31日時点
最大震度	輪島市、志賀町	震度7
死者		238人
安否不明		19人
避難者		14,643人
(うち1次避難)		9,557人
住宅被害		46,294棟

資料：朝日新聞 2024.1.31

写真1 火災が続く輪島市の市街地



資料：朝日新聞 2024.1.3

写真2 元日、止まった日常



資料：朝日新聞 2024.1.13

写真3 珠洲市津波被害の空撮



資料：朝日新聞 2024.1.3

写真4 能登半島地震で
家屋が大きく崩れた中を歩く人



資料：朝日新聞 2024.1.23

写真5 4メートル近く隆起した石川県輪島市の鹿磯漁港の防潮堤



資料：朝日新聞 2024.1.23

写真6 輪島の千枚田 無数の爪痕



資料：朝日新聞 2024.1.23

写真7 石川県珠洲市の日本海に浮かび、その形から「ゴジラ岩」と呼ばれた岩が、陸続きになっている。隆起は能登半島北岸の広い範囲で見られた。面積増、東京ドーム40個分超

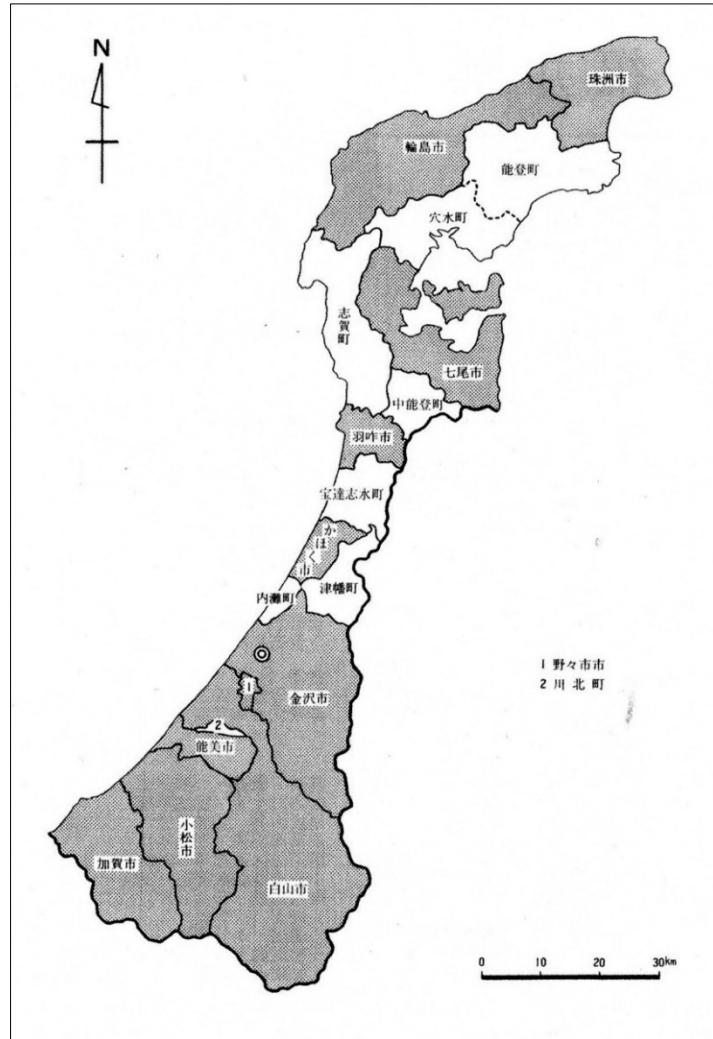


資料：朝日新聞 2024.1.

図3 石川県と周辺の地形

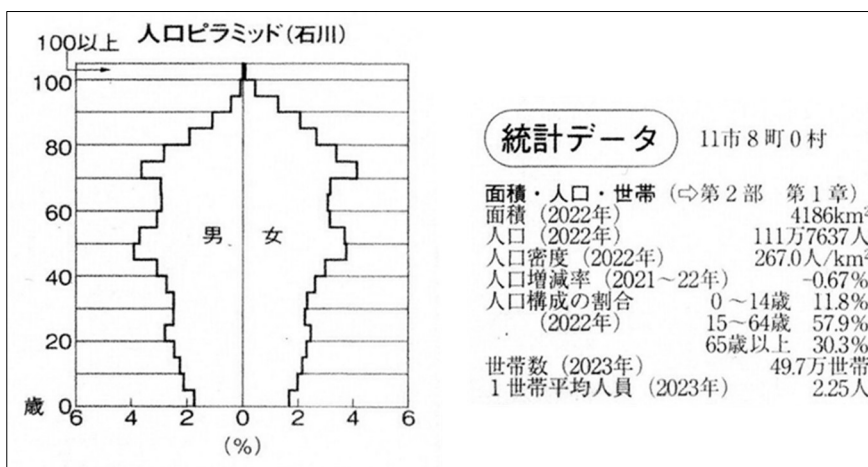


図4 石川県の市町



出典：『データでみる県勢2024』
 (公益財団法人) 矢野恒太記念会 第33版 編集・発行 2023.12.1

図5 人口ピラミッド (石川県)



出典：『データでみる県勢2024』
 (公益財団法人) 矢野恒太記念会 第33版 編集・発行 2023.12.1

能登の港は江戸時代、蝦夷島（北海道）松前とをつなぐ北前船の航路の寄港地のひとつでした。現在においても、日本海国土軸の要に違いありません。

かつて私も珠洲市などのまちづくりに関与したことがあり、日本海に突き出した能登半島から見た夕日の沈む日本海が今も鮮やかに思い浮かびます。

亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。

日本海国土軸の要としても能登の復活を願います。

【参考】

理事長の部屋 No.103、北陸州、道州制一地域からの国づくり（その6）

2. 東京・羽田空港惨事

正月、2日夕方、能登半島大地震の映像に重なって、暗くなった羽田空港で炎に包まれる二つの航空機の炎上に目を奪われました。

JAL（日本航空）の旅客機と、海上保安庁の航空機が滑走路で衝突し、双方の機体が炎上する大惨事が起きた様子が正月のテレビに大写しにされました。

海上保安庁機は1人が大怪我、他の乗員5人は死亡。翼から炎が出て緊迫した状況の中、JALの乗員・乗客379人は幸いにして脱出。この間、事故発生から脱出まで18分。

乗務員の「落ち着いて」の指示の中、乗客・乗務員の脱出劇はまさに奇跡的、全く幸いなことでした。今回の衝突の原因について改めて調査、検討が求められますが、私見では世界3位の混雑空港、年間の発着数約49万回、羽田空港のあり方についても検討されるべしと考えます。

写真8 脱出直後の機体の様子



資料：朝日新聞 2024.1.4

写真9 日航機は主翼と尾翼の一部を残して焼け落ちていた



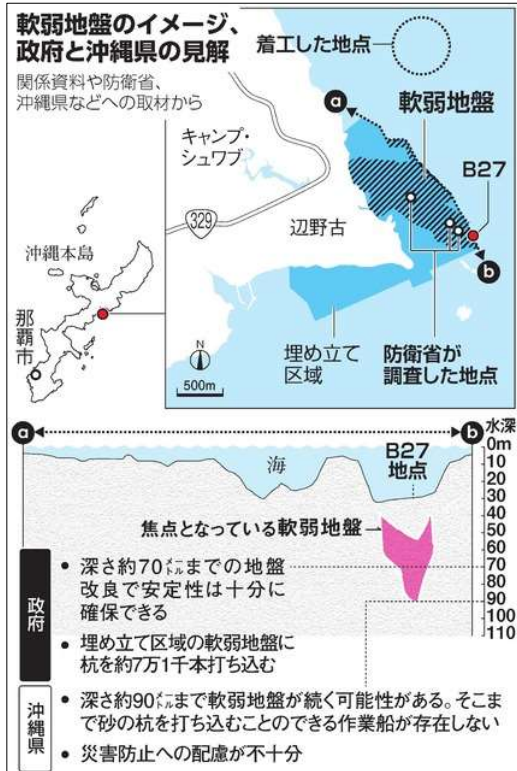
資料：朝日新聞 2024.1.4

3. 沖縄・辺野古埋め立て、国が着工

1月10日、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）から名護市辺野古北側の大浦湾での埋め立て工事を再開しました。これに対して、玉城知事は、「対話もなく、沖縄の民意を軽視するものだ」として、この強行を憤り、強く反発しています。

辺野古の軟弱地盤の改良をめぐり、工期も延び、コストも膨らんでいます。沖縄以外へ移す案はないものか。

図6 軟弱地盤のイメージ、
政府と沖縄県の見解



4. 台湾総統（次期）に民進党頼氏

蔡英文総統の後継者を決める台湾総統選挙（1月13日）において、親米・与党民進党の副総統頼清徳氏（64歳）が当選しました。

対中国融和路線の野党・国民党、候友宜氏、民主党柯文哲氏を抑えての当選でした。

写真10 台湾総統選で当選を決め、
支持者らに手を振る民進党の頼清徳氏



資料：朝日新聞 2024.1.14

そして、同時に行われた立法院選（定数113）においては、民進党が51議席で過半数割れ（改選前は62議席）、国民党52議席を下回る結果でした。

2024年、台湾は今後どのような舵取りをしていくものか。私には台湾にも中国にも友人があり、政治を離れて今も交流があります。

5. 共産党、初の女性党首、田村智子氏に

田村智子氏（58歳）が1月18日の共産党大会において、志位和夫氏（69歳）に代わって新委員長に決まりました。志位氏は議長就任。

23年ぶりです。田村氏は参議院比例、当選3回、早大文。愛称「タムトモ」さんは、2019年、首相主催の「桜を見る会」で、安倍元首相を鋭く追求していた場面がテレビに大映しされ、次世代の共産党のホープとして注目を集めました。

共産党は1922年、徳田球一氏、宮本顕治氏によって結党され、100年を越します。

写真11 共産党の党首になった
田村智子氏



資料：朝日新聞 2024.1.20

6. 日本の月探査機、初めて月着陸

1月20日未明、昨年9月に打ち上げられた宇宙航空研究開発機構（JAXA）の「小型月着陸実証機」SLIM（スリム）が月面着陸しました。

旧ソ連、米国、中国、インドに次いで、日本は5ヶ国目になります。2020年代後半、日

本人飛行士が月面を踏むことも予定されているとか。改めて夜空に浮かぶ“月”を見上げたことでした。

写真12 月の上空を飛行する
SLIM」のイメージ



資料：朝日新聞 2024.1.20

写真13 月探査機「SLIM」が撮影した月面



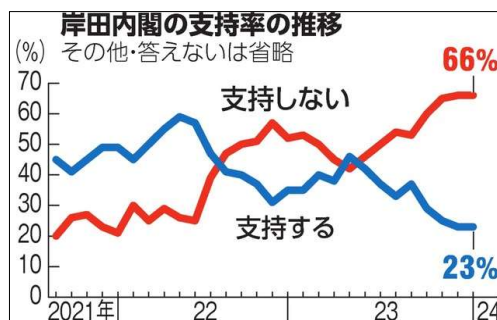
資料：朝日新聞 2024.1.20

派も解散決定。26日、茂木派解散検討。

大世帯の自民党はどんなイメージでの政策集団となるのか。2024年（令和6年）、一党多弱の日本の政治状況は変わるのか。日本はどこへ向かうのか。

派閥解散「信頼回復せず」72%、内閣支持低迷23%、朝日新聞、1月22日

図7 岸田内閣の支持率の推移



資料：朝日新聞 2024.1.22

2024.02.07

7. 政治と金－自民党の裏金事件

自由民主党の各派閥が政治資金パーティーで得た金を表に出さず、いくつもの派閥が裏金として利用していたことに、昨年末から東京地検特捜部が派閥事務所に捜査に入り、関係者が逮捕される事態がありました。

1月20日、安倍、二階、岸田派を東京地検は虚偽記載罪で会計責任者らを略式起訴としました。これを受けて、立件3派閥は、派閥の解散決定としました。つづいて25日に森山